

パワーポイントでムービーを作る

2017 年 8 月 31 日

By ミケパパ

ウィンドウズ-7 の時代、数枚の写真から「ムービー(スライドショー)」を作るには、ウィンドウズに無料で付属していた「ムービーメーカー」というソフトを使っていました。使いやすく、それなりの作品ができました。ところがウィンドウズ-10 ではこれが消えてしまいました。「無料サービスを提供できない」というのは、マイクロソフトに余裕がなくなってきたのでしょうか？

それはさておき、今まで使っていたサービスがなくなり困りました。色々調べましたが、対策は

1. 有料の市販ソフトを使う
2. 今までのムービーメーカー(実際には Essensial2012)をネットからダウンロードする
3. パワーポイントの「ビデオの作成」機能を使う

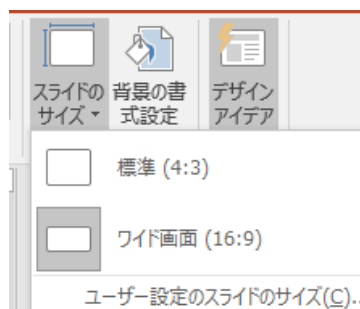
といったことのようにです。ここでは、パワーポイントを使う方法について説明します。

準備:

1. 使用する写真を、PC 内の適当なフォルダーにまとめて保存しておく。
2. 使用する BGM を、ユーチューブほかの「無料 BGM」提供のサイトから選んで、同じフォルダー内に保存しておく。

パワーポイント資料の作成:

1. パワーポイントを起動する。
2. 「新しいプレゼンテーション」を選び、白紙の表紙から始める。
3. 「デザイン」タブで「ユーザー設定」「スライドのサイズ」で、標準(4:3)又はワイド画面(16:9)のどちらかを選ぶ。

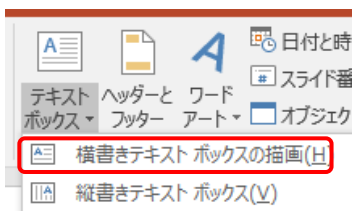


4. 1 枚ずつパワーポイントのページを作成する。

- 1) 写真の貼り付けは、「挿入」タブ→「画像」をクリックし、挿入したい写真ファイルを PC 内フォルダーから選ぶ。



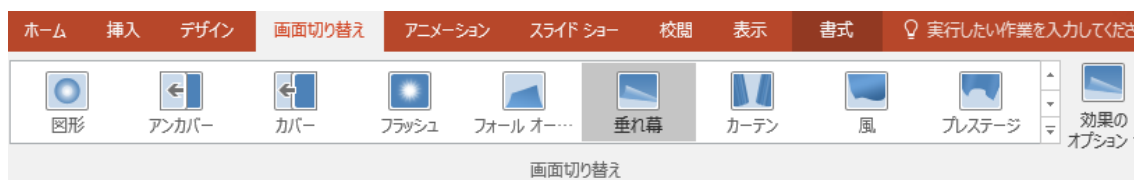
- 2) 文字の挿入は、同じく「挿入」タブの「テキストボックス」から「横書きテキストボックスの描画」を選び、適当な位置に文字を入力する。



- 3) 文字や画像の出現は、適用する文字列や画像をカーソルで選択後、「アニメーション」タブの「効果のオプション」で適当なものを選んでアニメーションを付ける。



- 4) 画面の切り替え時の動きは、「画面切り替え」タブの「効果のオプション」で適当な効果を選ぶ。



5) BGM の挿入

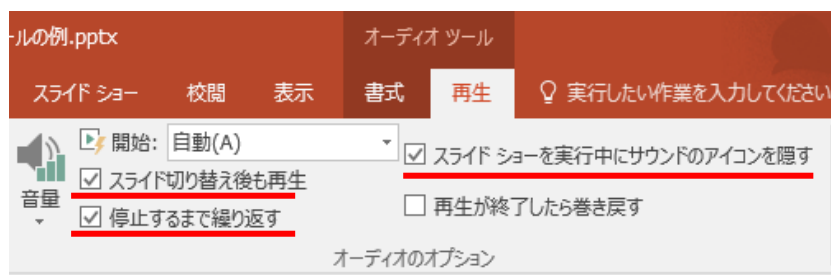
- ① 表紙(最初のページ)で「挿入」タブの「オーディオ」→「このコンピューター上のオーディオ」を選び、選んでおいた BGM を選択する。



- ② マイクの記号が現れるので、目立たない位置まで移動する。



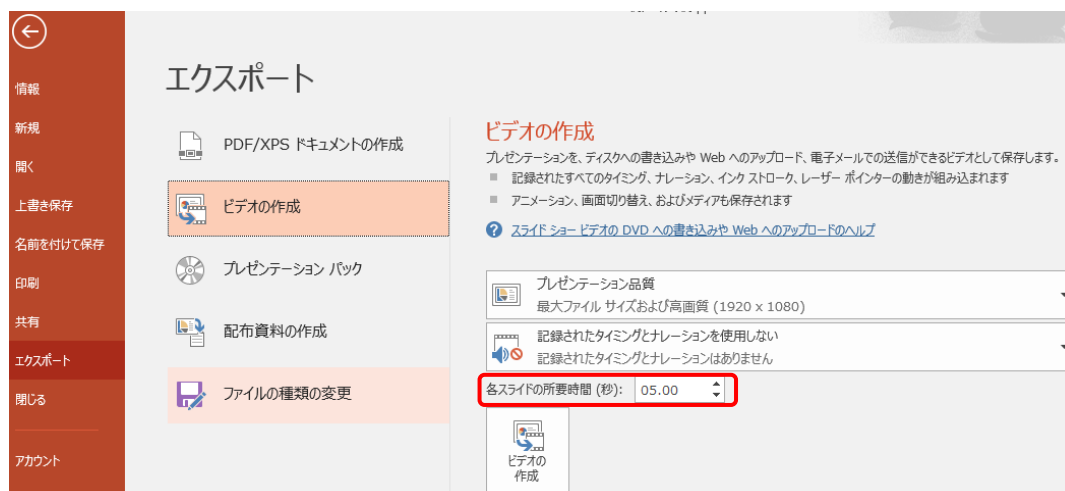
- ③ この「マイクの記号」をクリックすると、「オーディオツール」が現れるので、「再生」をクリック
④ 「オーディオのオプション」で、「スライド切り替え後も再生」「停止するまで繰り返す」「スライドショーを実行中にサウンドのアイコンを隠す」のそれぞれにチェックを入れる



5. パワーポイント作成が終了すれば、「スライドショー」で「最初から」スライドショーを上映し、おかしなところがあれば修正して完成版とする。

ビデオ(ムービー)の作成:

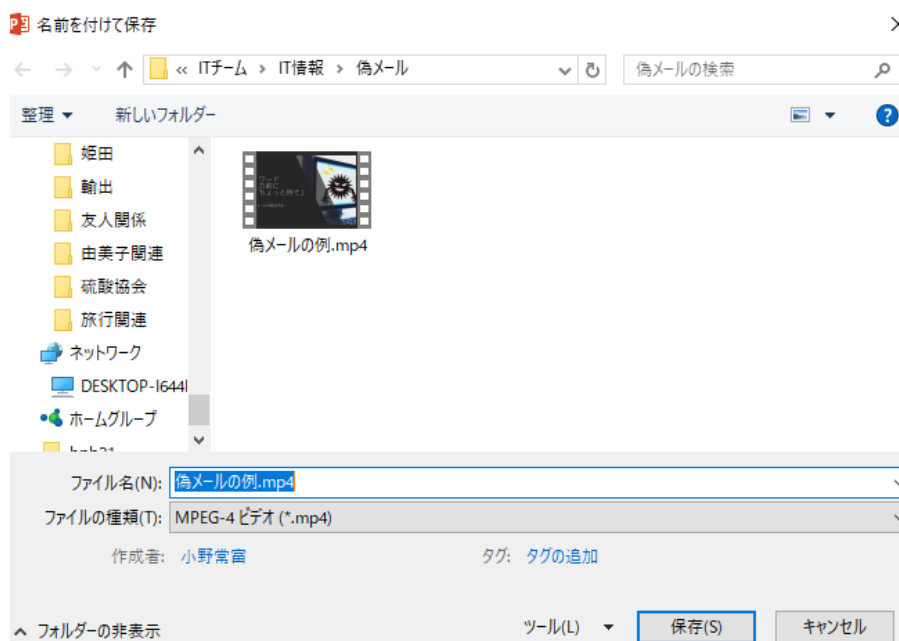
1. 「ファイルタブ」→「エクスポート」で「ビデオの作成」をクリック



2. 出てきた画面で、「各スライドの所要時間(秒)」を適当に選ぶ(5~8 秒)

3. 「ビデオの作成」をクリック

4. 保存場所と名前を聞いてくるので、名前を付けて PC 内の適当なフォルダーに保存する。



5. 完成したビデオをクリックして上映し、音や画像切り替えに不備がないか確認する。

注: 各画面の表示時間は、全部一定(2. で設定した秒数)である。写真ばかりの場合は問題が少ないが、文字による説明の多い場合は「時間が足りない、読んでいるうちに画面が変わる」という不都合が生じる。この時は、当該のページを「複製」して 2~3 枚に増やすことにより画面の表示時間を増やすと良い。この場合アニメーションがあるときは、複数枚のそれぞれのページに分割しよう。

以上